

## 大雪による臨時休業と安全面の確保

10年に一度の寒波とのニュース通り的大雪でした。大雪警報が出ていた25日（水）と26日（木）は臨時休業としました。25日早朝、学校に到着しましたが、積雪で駐車場には



入ることができず、早くから来てくれた職員とともに人数分の駐車場の確保から始めました。午後、左の写真のような晴れ間には一面雪のグラウンドに日が差してとてもきれいな景色も見ることができましたが、それも一瞬でまた吹雪となり天候も目まぐるしく変わっていました。また、通学路の様子を確認してくれた職員からの報告を受け、26日も臨時休業を決定しました。



26日は、新道貝方面と友政方面の通学路の雪かきを職員で行いました。どちらも子どもたちしか通らない細道で、大人の長靴まで積もっていた新雪を歩けるようにと道を作ってくれました。

登校に向けた課題を話し合った時に、給食車の搬入経路確保と通学路の確保が絶対必要と声をあげてくれ、チームに分かれて作業を行いました。児童の安全な登校を考えた際に通学路の安全確保に努める必要があると判断しましたが、通学路の雪かきを職員がするだけでなく何か良い策はないかと正直悩みました。今朝、「先生方に雪かきをしていただき、申し訳ありませんでした」とわざわざお声掛け頂いたり、警報中雪かきをしている際に「手伝いますよ」と言って下さったりする保護者の方もあり、そうした声を職員にも伝えたところです。

また、子どもたちがどのように過ごしていたかも気になるところです。各学年のクラスルームに私も招待してもらっているので、のぞいてみると、かまくらを作った写真をアップし合ったり、先生からは明日の予定を伝えたり、meetで話をしたり、先生に質問したりとタブレットを上手に活用している様子を見ることができたのは嬉しいことでした。